

【勉強会・忘年会の開催】

11月20日（金）午後6時より、エルプラザ4F研修室にて勉強会を開催致しました。今回の勉強会は「人材不足に悩む資源回収業界での障がい者雇用について」という事で、障がい者施設と一般企業のマッチングを行なっている元気ジョブの所長小形様にお越し頂きご講演頂きました。

元気ジョブでは、札幌市からの委託を受け、市役所や中央図書館にある喫茶の運営（施設管理は別事業者）を行なっており、又様々な一般企業から相談を受ける軽作業から重作業を、障がい者施設へ紹介し、障がい者の就労支援や社会復帰の手助けを間接的にを行なっており、これまでのマッチング例などを基に様々な事例紹介をして頂きました。

また、(有)ひがしリサイクルサービスと(有)ミナミ商会より、障がい者雇用の事例紹介があり、障がい者を雇用に至った経緯や、作業内容、障がい者施設との連携のあり方などの説明を頂きました。この勉強会を機に、障がい者雇用や施設との連携などを深めていって頂ければと思います。

午後7時より、パセオ地下にある甚平にて忘年会を開催致しました。

今年は、夏場頃からの鉄市況の暴落などや古紙発生量減少により、非常に厳しい年であったと思いますが、どのテーブルも盛り上がり、来年へ向け様々な交流が図れたものと思います。

【青年部主催出前式資源回収の結果報告】

9月12日（土）に組合事務所駐車場にて、出前式資源回収を行ないました。札幌市の行なっていた出前式回収をモデルに、品目に自転車を追加して実施しました。回収結果は表の通りです。

品目	重量
古紙	段：170kg 新：40kg 雑：30kg
鉄くず（自転車含む）	620kg
古布	400kg
小型家電	370kg
びん	一升瓶 5本

天気が雨であったり、事務所前の道路工事があったりと不安な中でスタートしましたが、66名強の方から回収をさせて頂き、初めての試みとしてはまずまずの結果だったように思います。

アンケートでは、「もっと分かりやすい場所でやってほしい」、「自宅まで取りに来て欲しい



い」「もっと頻度を増やしてほしい」という声がありましたので、その点も踏まえて今後の青年部活動へ踏まえていきたいと思えます。

【人手不足等のアンケート結果】 (2015. 11. 19 集計)

先日勉強会等のご案内と一緒に送付しましたアンケート結果を発表します。

会社員数	1	2	3	4	5	6	合計
	2名以下	5人以下	10人以下	30人以上	31人以上	100人以上	
		2	3	3	1	2	11
雇用形態	1	2	3	4	5		
	正社員	アルバイト	パート	請負	その他		
	8	3	3	2			16
①人手は足りている？	足りない	足りている	余裕がある				0
	5	6					11
②足りない職種	運転手	ヤード	その他	なし			0
	5	1		5			11
③人手確保の手段	ハローワーク	新聞広告	求人誌	人材派遣	その他	なし	0
	6		7			2	15
④将来の事業継続	はい	いいえ					0
	7	5					12
⑤回収業務の請負は可能？	はい	いいえ	なし				0
	1	6	5				12
⑥回収業務を委託したい？	はい	いいえ	なし				0
	3	3	4				10
⑦障がい者等の雇用	既に雇用	業務委託	関心がない	分からない	なし		0
	3	2	1	5	2		13

[ご意見] 今後、労働条件(給与や休日、長時間労働の改善)の改善は必要。そのためには、集団資源回収の収益性を高めることが必要

【札幌市へ集団資源回収にかかわる要望書を提出しました】

当組合は札幌市に対して、さまざまな働きかけをしていますが、この度、別紙のような要望書を提出しました(別紙参照)。理事会としては、古紙の発生量が漸減するなか、古紙以外の品目についても回収業界は取り組みを強化し、またそれに伴う行政支援を求めていきたいと考えています。今回は、鉄くず価格の急落とその低価格がしばらく続く状況について、鉄リサイクル工業会の駒田さんにもご同行願ひ、ごみ減量推進課・山田課長以下に説明を行いました。